

広報

FUKUI CITY PUBLIC RELATIONS
FUKUI

広報ふくい
10
2015.10
No.1447

広報紙が
変わったよ!!

特集

「広報ふくい」が
新たなスタート!





広報紙は子育て情報がたくさん載っているの、いつも読んでいます



もっと柔らかいデザインにした方が若い人も読みたくなるんじゃないかな



どんどん新しくなるまちなかの情報をいっぱい載せてください



パソコンが使えないので、広報紙が届くのを毎回心待ちにしています



もっと伝わる、
もっとつながる広報紙へ

「広報ふくい」が 新たなスタート!

約9年ぶりに広報紙をリニューアルしました。今回の特集では、リニューアルに至った経緯やどう変わったかを、作成している私たちの言葉でお伝えします。

広報紙の歴史

記念すべき第1号から、リニューアルごとに並べました。懐かしいですね。



昭和35年1月20日号



昭和24年3月10日号



平成7年6月10日号



平成4年4月10日号



昭和50年6月8日号



平成18年8月10日号



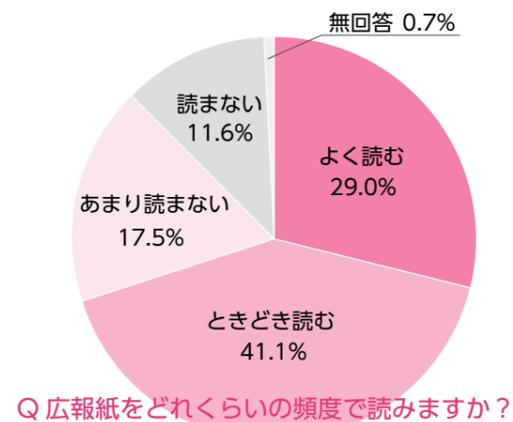
平成13年4月10日号

時代とともに広報紙も変わる

市の広報紙は、福井地震の翌年、昭和24年に市政週報として第1号が発行されて以来、時代に合わせリニューアルを重ねながら、市民の皆さんの身近な情報紙として親しまれてきました。しかし、インターネットなどから多様な情報を手軽に取得できるようになり、市の広報紙は「堅い」「手取りづらい」イメージになっていました。そこで、広報紙の現状を知るため、昨年の市民意識調査の回答結果を検証しました。

「よく読む」「ときどき読む」人の割合は全体の約70%と、多くの人が広報紙を読んでいます。しかし、年齢別に見ると、60代以上は約86%の人が読んでいるのに対して、30代では約50%、18〜29歳では約27%と、世代が下がるにつれて、読む人の割合が急激に減少していました。また、自由意見では、読みやすいという回答がある一方で、暗い、読む気がしないなど、厳しいご意見もいただきました。

そこで、読んでいる人にはもっと分かりやすく、読むだけのことのない人や若い世代には、読んでみたいと興味をもってもらうことを課題に、内容やデザインを見直しました。



表紙が暗い (29歳以下、女性)
数字はグラフ、表にしてほしい (70歳以上、女性)

全体的に色のトーンを明るく (40代、女性)

デザインとレイアウトをセンス良く (60代、男性)

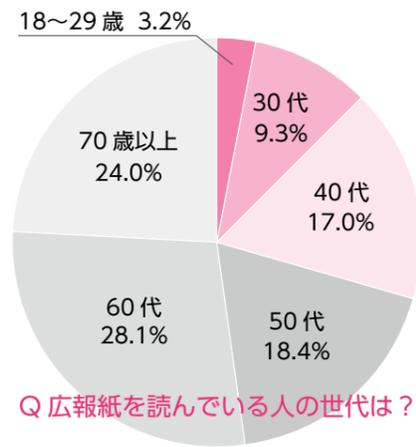
出典：平成26年度 福井市民意識調査 (市内の18歳以上2,500人対象(無作為抽出)、回答者1,203人)

世代別に発信方法を変えては (29歳以下代男性)

読んでいないのでわからない

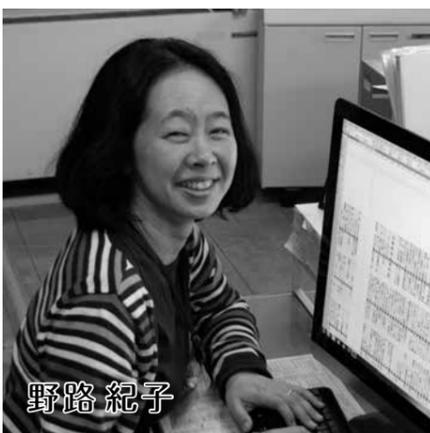
どうして リニューアルするの?

文字が多く読む気がしない、パツとしないなどのご意見があった広報紙。より多くの皆さんに分かりやすく情報を伝えるため、紙面を見直しました。



がんばっている団体の紹介をしてほしい (30代、男性)

私たちが「広報ふくい」をつくっています!



野路 紀子

**市民の皆さんに愛される
広報紙を目指します**

広報紙には、大きな役割が3つあります。

- ①市政や市内の出来事を記録して、後世に伝える
- ②複雑で多岐にわたる行政活動を分かりやすく、適切な時期に伝える
- ③市内の輝いてる人、素晴らしい活動を紹介します

これらの役割を果たしつつ、市民の皆さんが考え、行動するきっかけとなる広報紙を目指していきます。また、役所からの書類は、難しい言葉や分かりにくい表現が多く、堅いと思われるので、すべての年代の人に、「広報紙は読みやすい」と言われるようになります。

裏表紙も変わりました。カラー面を生かして、博物館や美術館などの企画展の紹介をしていきます。魅力を感じていただき、ぜひ会場に足を運んでみてください。



谷崎 茉莉

**レイアウトデザインと
写真で魅せる**

作成段階では、他自治体の広報紙を参考にしていますが、よく読まれている広報紙はレイアウトデザインと写真が優れていると感じています。広報紙で目に付くのは、やはり表紙です。表紙は広報紙の顔と考え、「おっ」と興味を引くような写真を掲載して、中を開いて読んでもらえたら成功と思っています。



三木 真人

**「福井っいいな」と
ほっこりする広報紙に**

広報紙を作成する中で、これまでいろいろな人取材させてもらいました。まちづくりの一生懸命取り組む人、笑顔が光る高齢者、温かな家族。取材に行くたびに「福井にはこんな素敵な人がいるんだなあ」となにか嬉しくなります。

私が目指すのは、この気持ちをそのまま読者の皆さんに届けること。人だけじゃなく、風景や文化、ニュースを通して、福井の良さを再発見できる広報紙にしたい。この思いを軸に、写真・文章・デザイン力を磨いて、伝わる紙面づくりをしていきます。どんな取材に出かけますので、よろしくお願ひします。

市民と行政をつなぐ

広報紙作成に欠かせないのは、取材や撮影に快くご協力いただける皆さんです。これからも、取材や撮影をお願いした際は、ご協力をよろしくお願いいたします。

また、広報紙をより良くしていくため、ぜひ皆さんのご意見やご感想をお聞かせください。送り先は、17ページ左下をご覧ください。

スマートフォンやソーシャルメディアの普及、各種情報誌やフリーペーパーの発行など、市の情報を得る手段は多様化しています。そういった中、広報紙に求められる役割は、「市民と行政をつなぐ」架け橋となることです。分かりやすく、手に取りたくなる広報紙であることはもちろん、広報紙を通じて、市民の皆さんに地域に誇りを持ち、愛着を深めてもらうことができれば幸いです。これからも、ご愛読よろしくお願ひします。

問合せ 広報広聴課 ☎ 20・5257

メッセージを伝えるとは、市の課題や政策について深く掘り下げて掲載すること。特集記事では、設定したテーマについては、当事者などさまざまな目線から伝えることで、皆さんの新しい気持ちに近づけていきたいと考えています。

まちの話題を伝えるでは、市内の出来事や市民の皆さんをどんどん紹介していきます。「やっぱりうちのまちは魅力的」と感じてもらいたい、そしてもっと福井市を好きになってもらいたい、そんなぬくもりのある広報紙を目指します。

そして、文字情報に頼り過ぎない、**視覚に訴えるデザイン**で、もっと読みたいと思ってもらえるように作成していきます。

どう変わったの?

今回のリニューアルは、メッセージを伝えること、まちの話題を伝えること、雑誌のような、写真や図を多用した構成を三本柱として、記事の内容やデザインを見直しました。

気分を明るく、温かく
ピンクと黒の2色刷りになりました

特集
市の現状や課題に目を向け、より良い未来につなげる

今回の全面リニューアルを見据え、今年4月10日号から4ページの特集記事の掲載を増やしています。これまで2ページの特集がほとんどでしたが、さまざまな人のインタビューなどを含めて、より掘り下げたメッセージ性の高い内容とするため、あえて特集の数を減らし、1つの特集に紙面と時間をかけています。少しでも皆さんの関心を引き寄せ、市政やまちづくりへの参加のきっかけとなるような記事にしていきたいと思ひます。



8月10日号、9月10日号の特集記事

小さな文字でも読みやすい
ユニバーサルデザインフォント使用

手書きに近く、線と線の離れが明確で、形が似ていても判別しやすい文字です。

表紙
シンプルロゴと
大きな写真で目を引く



表紙を一新しました。雑誌のようなシンプルなロゴで、若い世代に興味をもってもらいたいと考えています。タイトルは「市政広報ふくい」から「広報FUKUI」へ。また、「Public Relations」(広報の英訳)という言葉を入れました。これは、一方的な市政情報の発信ではなく、市民の皆さんと相互コミュニケーションを図り、いい信頼関係をつくってきたいという思いからです。

連載 Kids x Smile
市民が主役!
輝く人々を紹介します

新連載がスタート。たくさんの方の市民の皆さんに紙面に登場してもらいたいと思ひ、6、7ページの「いいね!まちづくり」[Kids x Smile]「福井イクメン図鑑」では、それぞれ、市民活動グループ、何かに熱中し頑張る小学生、積極的に子育てを楽しむお父さんを紹介していきます。裏表紙は、カラー紙面を生かして、市の博物館や美術館の企画展を案内。皆さんをミュージアムの世界へご招待します。



デスクトップパブリッシング (DTP)で
自由なデザインとスピーディーな校正

印刷会社で行っていたデザインと紙面構成を職員がパソコンで行います。伝えたいメッセージを自由に表現できるようになり、より伝わりやすい紙面に。

かもめ食堂

群 ようこ／著 【出版】幻冬舎

異国の地、ヘルシンキで「かもめ食堂」を経営するサチエ。小さな看板の殺風景な店に、客は全く来ない。個性的な日本人女性ミドリとマサコに出会い、店を手伝ってもらうことになるが、客足は一向に伸びない。おにぎりを店のメインにしているサチエだが、ある日、思い立ってシナモンロールを焼いてみると、次第に客が入るようになる。おにぎりが、日の目を見る日は来るのか。2006年に映画化もされた作品。



幸田文台所帖

幸田 文／著 【出版】平凡社

早くに母を亡くした著者は、14歳から台所の手伝いを始め、父・露伴より、台所に立つ心構えから食材選び、切り方、料理の音、配膳までを教わった。台所の様子や音、四季折々の料理から、著者がいかに台所で五感を磨き、台所に育てられたかが伝わってくる。台所仕事や料理の知恵が詰まった随筆集。



身近な食材を使って ~三心でつくる典座和尚の料理~

三好 良久／著 【出版】大本山永平寺

永平寺で修行僧の食事を作る典座・三好和尚のレシピ集。料理で大切なのは、出会った食材に心を込め、食べる人の気持ちになり、自分がおいしいと思うことだと著者は言う。レシピを見ると、アボカドやピーナッツバターなど精進料理に意外な食材が使われていて驚く。この秋、柿の天ぷらやえのき茸のりんごあえを作ってみてはいかが？



いいね！ まちづくり

市民活動グループを紹介します

コスモスで宮ノ下をPR！ 15年ぶりの迷路、遊びに来てね

福井の秋の風物詩となった、視界いっぱい広がる満開のコスモス。この宮ノ下コスモス広苑を管理しているのが「まちづくり宮ノ下地区委員会」です。平成6年に、当時の公民館主事が休耕田でコスモスを栽培したのが始まりで、今では17畝の広大な土地がコスモスで埋め尽くされます。宮ノ下をアピールしたいという思いが、活動の原動力。6月下旬に種をまき、そこからの

管理は暑さとの戦いです。一米より、コスモスを育てる方が大変やね」と、代表の片川さん。それでも仲間が集まっている共同作業は、にぎやかで楽しくもあります。今年の目玉は約15年ぶりのコスモス迷路の復活。迷路部分の草刈りは、トラクターが入れないため手作業になり、手間は増えただけで、たくさんの子どもの遊ぶ姿が楽しみ。10月10日すぎが1番の見頃とのこと。



まちづくり宮ノ下地区委員会



⑥コスモス迷路をつくるため、朝6時から草刈り作業



Data
江上町と御所垣内町の休耕田を利用し、地区を挙げてコスモス栽培に取り組む。天管生橋周辺の「宮ノ下」と書かれたウェルカム植栽の管理なども行っている。代表は片川秀則さん。(④写真)



寺井 肇さん

Profile

長男・凜聖くん(小3)、次男・雅音くん(小2)、長女・七望ちゃん(1歳10か月)の3人の子をもつパパ。父親の子育てをサポートする(特非)パパHANDSの理事を務める。31歳。

子育てに関わるようになったのは、長男が2、3歳くらいの頃。奥さんが仕事復帰したとき、共働きだから自分もできることをやろうと思ったのがきっかけだそう。今は子どもとの時間が何より大事で、奥さんより時間がある分、保育園への送り迎えや食事作り、子どもの寝かし付けはパパの担当です。「ママに楽しませてあげたい」と、奥さんへの優しさも。

「子どもには、生きていて楽しいと思ってほしい」。そんな愛情たっぷりのパパを見て、子どもたちは「パパみたいになりたい」とのびのび育っています。

ママにできて、
パパにできない
ことなんてない！



育児を楽しむパパを紹介します



Kids × Smile



バドミントンで世界を目指したい

一人のお姉ちゃんの影響で、6歳からバドミントンを始めた竹澤くん。やっつけて楽しいのは、団体戦で勝ったとき。みんなで協力して戦い、一緒に喜ぶのが嬉しいと、はにかんだ笑顔を見せてくれました。夏休みにあった全国大会では、見事、男子団体初優勝。始めから優勝を狙っていたとのこと。休みの日はほとんどなく、練習の毎日。でも、ゲームよりバドミントンが好きなので、苦にはならないそう。中学校に行ってもバドミントンを続けて、世界で活躍する山口茜選手のようになりたいと語ってくれました。

竹澤 陽生くん

Profile

松本小学校6年生。好きな教科は体育、苦手な教科は算数の文章題。お父さんによると、恥ずかしがりやで無口な性格だそう。父母、姉2人、妹、弟、祖父母の9人家族。



フォト かわら版



バーベキューで世界旅行



バーベキューを楽しむ参加者

8月25日、少年自然の家で「森で多文化IDAYキャンプ」が行われました。公益社団法人ふくい市民国際交流協会が企画し、小学生ら25人と県内に住む外国人8人が世界のバーベキューや遊びを通して触れ合いました。

今年4月にケニアから福井に来たモリーリンさんは「ケニアでは、結婚式など特別な日にバーベキューをします」と自国の文化を紹介。バングラデシュ出身のアサドさんは、イスラム教の教えに従い、別のフライパンでヒツジの肉を焼いて食べていました。

参加した小学生は「言葉はわからなかったけど、楽しかった」とさまざまな文化を肌で感じ取ったようでした。

8月28日、市役所で小学生バドミントンチームDream.Jrの優勝報告会がありました。

7月31日から8月3日に京都府で開かれた、第31回若葉カップ全国小学生バドミントン大会に出場し、誰ひとり負けることなく、9回目の出場で、悲願の男子団体初優勝を果たしました。

6年生が口をそろえて、「練習がつかかった」と話すと、監督は苦笑いをしていましたが、優勝で報われて、みんな晴れ晴れとした表情でした。下級生が、「来年も優勝したい」と話すと、東村市長が「来年も優勝報告に来てください」とエールを送りました。



Dream.Jrと東村市長

小学生男子団体、全国初制覇



福井県出身の田中優貴投手の前で素振りを披露

野球選手も驚きのスイング

9月3日、清水高齢者福祉センターひだまりで秋の運動会があり、利用者45人と福井ミラクルエレファントの選手4人が交流しました。

チーム対抗の箱積み競争では、参加者が運んだダンボール箱を選手が積み上げました。中には、選手の身長を超える高さまで積み上げたチームも。力を合わせて楽しく体を動かすうちに、参加者も選手も自然と笑顔になっていました。

最後は、投手同士のキャッチボールや素振りのデモンストレーションが行われ、参加者も負けじと選手のグローブ目掛けてノーバウンドで送球したり、素振りを披露したりして、大いに盛り上がりました。

Pick up! information

暮らし

多世帯同居・近居の住宅支援を始めます

子どもを安心して生み育て、高齢者が安心して暮らすことのできる良好な住環境をつくるため、同居に必要となるリフォーム工事や近居のための住宅取得を支援します。

多世帯同居リフォーム支援



補助要件・新たに多世帯で同居するために
リフォームすること
・着工前に申請すること など

補助額 対象工事費の3分の1
(上限 80万円)

戸数 5戸(先着順)

申込開始 10月19日(月)

多世帯近居住宅取得支援



補助要件・同一小学校区内で住宅を取得すること
・敷地面積 200㎡以上の戸建て住宅であること など
※今年度中の建設・購入であれば完了済みでも申請できます。

補助額 50万円

戸数 5戸(抽選)

締切 11月30日(月)

県外から転入して2年以内のU・Iターン世帯の場合は、**いずれも補助額に20万円を加算**します。

問合せ・申込先 住宅政策課 ☎ 20・5570

催し・講座

2015 福井市民ニュースポーツフェスタ

とき 11月3日(火祝)
9時～12時

※市スポーツ公園は、荒天中止です。

対象 市内に住むか通勤・通学する人
持ち物 室内用シューズ(各体育館)、
タオル、飲み物

問合せ (一社)福井市体育協会
☎ 21・5532



ところ	内容
市体育館 (松本4丁目)	スティックリング、インディアカ、エスキーテニス、 スカットボール、ファミリーバドミントン、パーム ソフトテニス
東体育館 (東郷ニケ町)	スティックリング、ファミリーバドミントン、ペタ ンク、タスポニー、ボウリング
西体育館 (飯塚町)	スティックリング、ペタンク、トリプルソフトバ レー、ドッチビー、スポーツ吹矢
南体育館 (下筋生田町)	スティックリング、パームソフトテニス、ペタンク、 ドッチビー、トリム輪投げ
北体育館 (天池町)	スティックリング、インディアカ、パームソフトテ ニス、トリム輪投げ、スポーツ吹矢
市スポーツ公園 (安田町)	ドッチビー、トリム輪投げ、タグラグビー、ディス クゴルフ

i お知らせ

暮らし

10月はカーセーブ
運動推進月間です

車に依存した生活は、地球温暖化の進行や、公共交通機関の衰退につながります。環境にやさしい電車やバス、自転車を利用し、過度な利用は控えましょう。電車やバスの運行情報は、ホームページ「ばす・でんしゃナビふくい」をご覧ください。

119番通報が
電子メールでできます

市消防局では、耳や言葉の不自由な人を対象に、携帯電話などからの電子メールを利用した「緊急119メール」システムを運用しています。利用には登録が必要です。もしもの時に利用できるよう登録しておきましょう。



問合せ・申込先 管制課
☎20・3999
FAX20・6119
《Eメール》
ffd.kansei@city.fukui.lg.jp

納期限は11月2日です

- ・市・県民税 3期
 - ・国民健康保険税 4期
- 納税は便利な納税組合や口座振替で

福祉

障がい者相談

◆相談支援
障がい福祉サービスの利用や権利擁護に関する事など、障がいのある人やその家族からの相談に応じます。

施設名	所在地	問合せ
福井市基幹相談支援センター	春山2丁目7-15	☎27・0600
福井市障害者生活支援センター	市民福祉会館1階	☎27・0601
あすわ相談支援センター リアン	成和1丁目1009-2	☎88・0001
福井地域生活支援センター	光陽2丁目3-22 福井県社会福祉センター3階	☎97・5361
相談支援事業あゆみ	新保町16-3-2	☎57・1119
相談支援事業所はるもにあ	志比口2丁目11-13 ハーツ志比口2階	☎97・5731

◆福井市福祉団体障がい者相談

障がいに合わせて、当事者やその家族同士で相談することができます。

対象	とき	所在地	申込先
肢体・聴覚・視覚・内部障がい	毎週月～金曜日 (祝日を除く) 10:00～16:00	市民福祉会館2階 (春山2丁目)	福井市身体障害者福祉連合会 ☎・FAX20・6007
知的障がい	随時	福井市手をつなぐ育成会 事務所(下荒井町)	福井市手をつなぐ育成会 ☎38・1070
精神障がい	毎週日曜日 13:00～17:00	高志福祉会 ハートワーク 2階(米松1丁目)	福井市精神保健福祉家族会 あすわ会 ☎53・9303
発達障がい	随時	永井建築設計事務所 (宝永1丁目)	JDD ネット福井 ☎27・7153

健康

腎臓病講演会

腎臓病予防の講演会と福井県腎友会の人の体験談があります。健康管理に役立つヒントを学びませんか。
とき 11月5日(木)14時～15時30分
ところ 市保健センター
テーマ 新たな国民病CKD(慢性腎臓病) あなたの腎臓は大丈夫ですか？
講師 大山クリニック院長 大山伸幸氏
申込 10月20日(火)から電話受付
問合せ・申込先 市保健センター
☎28・1256

障がい者や高齢者の
虐待・成年後見制度
講演会

虐待防止や権利を守るためにできることを考えてみませんか。
とき 10月31日(土)14時～16時
※受付は13時30分からです。
ところ 市まちづくりセンター
「ふく+」(駅前電車通り)
対象 市内に住む人
講師 社会福祉士 向瀬隆男氏
定員 60人(先着順)
申込 10月15日(木)から窓口または電話受付
問合せ・申込先 障がい福祉課
☎20・5435

福井第一医師会 市民公開講座
在宅医療とピロリ菌

とき 10月31日(土)13時30分～16時
ところ 県生活学習館(下六条町)
内容・介護・健康相談
(13時30分～)
・安心できる在宅医療
(14時5分～)
〈講師〉安原医院院長
安原修一郎氏ほか
・ピロリ菌と胃がん
(15時50分～)
〈講師〉
福井大学 医学部附属病院
准教授 須藤弘之氏

血糖値改善セミナー
講演&ランチ

糖尿病予防のための講演と、メニューを選び、カロリーや栄養成分などの食事指導を行います。
とき 11月8日(日)
10時30分～13時30分
ところ 福井大学文京キャンパス
共用講義棟K110
※構内駐車場を無料で利用できます。
対象 糖尿病検査でおおむねHbA1c5.9～5.9%の人
講師 福井大学医学部附属病院

子育て

パパママ教室

とき 11月15日(日)9時10分～12時
※受付は9時からです。
ところ 市保健センター

内容	対象
教室A ・助産師による妊娠期の話 ・夫婦でできる妊婦体操 ・座談会 ※希望者は妊婦体験ができます。	妊娠7か月までの人
教室B ・助産師によるお産と育児の話 ・沐浴体験	妊娠8か月以降の人

子育てファミリー
応援講座

子どもと一緒に音楽に合わせて体を動かし、ふれあいを楽しみませんか。助産師による子育てアドバイスや相談もあります。
とき 11月8日(日)10時～12時
ところ みどり図書館
対象 3歳以下の子とその保護者
講師 ミュージックケアワーカー 野路栄子氏ほか
定員 15人(先着順)
申込 10月15日(木)から窓口または電話受付
問合せ・申込先 みどり図書館
☎34・8859

催し・講座
女性のための
防災研修会

災害時さまざまなリスクにさらされる女性が、災害弱者にならないための心構えや備えを学びます。男性も参加できます。
とき 11月1日(日)
9時30分～11時30分
ところ 防災センター
(和東2丁目)
対象 市内に住むか通勤・通学する人
講師 大阪府立大学人間社会学部 客員研究員 山地久美子氏

NPOパネル展

市民活動団体の紹介や活動内容をパネル展示します。
◆アオツサ1階アトリウム
とき 10月26日(月)～28日(水)
9時～19時
※26日は13時からです。
◆ショッピングセンター1階
とき 10月30日(金)～
11月3日(火祝)
10時～20時
※30日は13時から、3日は17時までです。
11月1日(日)13時から、市民活動団体によるミニコンサートがあります。
問合せ 市NPO支援センター
☎97・5065



昨年の様子

- ◆料金の記載のないものは無料です。
 - ◆申込の記載のないものは申込不要です。
 - ◆申込時は次の共通事項をお知らせください。
- 共通事項 行事名、住所、氏名、年齢、電話番号

暮らし

福祉

健康

子育て

催し・講座

募集

その他

- ◆料金の記載のないものは無料です。
- ◆申込の記載のないものは申込不要です。
- ◆申込時は次の**共通事項**をお知らせください。

共通事項 行事名、住所、氏名、年齢、電話番号

10月検針分のガス料金 ガス水道料金センター（ガス） ☎ 20-5613

使用量区分	0㎡から 20㎡まで	20㎡を超え 100㎡まで	100㎡を超え 200㎡まで	200㎡を 超える場合
基本料金	579.31円	753.10円	1,332.40円	2,595.26円
従量料金	232.82円	224.69円	218.79円	212.77円

※原料費調整額（-20.71円）適用後の従量料金（1㎡あたり）です。

園芸講習会

◆庭木・花木の剪定
とき 10月27日(火)
10月20日(火)
◆果樹の整枝・剪定
とき 11月10日(火)
11月4日(水)
申込開始 11月4日(水)
じかん 13時30分～15時30分
ところ 園芸センター
対象 市内に住む人
定員 70人(先着順)
申込 各申込開始日から電話受付
問合せ・申込先 園芸センター
☎ 83・0265

苗木の無償配布

そばまつりinみやまの会場で、ドウダンツツジ(更紗)の苗木を配布します。
とき 10月25日(日)11時～
ところ みやま木こころ文化の郷(美山町2-8)
配布 300本(先着順)
問合せ 林業水産課 ☎ 20・5430

健康&チャレンジボクシング教室

とき 11月5日(休)、10日(火)、12日(休)、17日(火)
(全4回)
19時15分～20時30分
ところ 県立羽水高等学校

申込 10月15日(休)から電話またはFAX受付
※共通事項と希望時間をお知らせください。

問合せ・申込先・ホームページ 市まちづくりセンター
☎・FAX 21・5291

プレパーク 湊フィールド

いろいろな海外の遊びを通して、異文化交流を深めましょう。
とき 10月17日(出)11時～16時
10月18日(日)10時～16時
ところ 中狭公園(光陽1丁目)
対象 幼児～高校生
問合せ (特) 森のほうかごがっこう
☎ 080・6354・7545

オレンジリボン運動 こども笑店

とき 10月24日(出)10時～15時
ところ アオッサ1階アトリウム
内容 児童虐待防止パネル展示
子育て支援団体・大学生による催し
・プラスバンド演奏
・絵本ライブ
・ゆるキャラパフォーマンス
・縁日
問合せ 男女共同参画・子ども家庭センター子育て相談室
☎ 20・1541

対象 市内に住むか通学する小学生～6歳の人
(小中学生は保護者同伴)
定員 25人(抽選)
申込 10月19日(月)から30日(金)まで
電話またはFAX受付
(8時30分～17時)
※共通事項と性別をお知らせください。
申込先 (一社)福井市体育協会
☎ 21・5532
問合せ 福井市ボクシング連盟(塚本)
☎ 090・1635・5955

和紙ランタン・桜のくす玉作り

和紙を使って、色が変化するLEDランタンや桜の形のくす玉を作りませんか。
とき 11月15日(日)
【午前の部】和紙ランタン 10時～11時30分
【午後の部】桜のくす玉 13時～15時
ところ 愛宕坂茶道美術館
講師 和紙アート久寿珠工房 兵律子氏
定員 各15人(先着順)
参加費 各1000円
申込 10月17日(出)9時から電話受付
問合せ・申込先 愛宕坂茶道美術館
☎ 33・3933

市民企画講座 育休後カフェ@福井

自分らしい育児と仕事のバランスについて、語り合いませんか。
とき 11月22日(日)10時～11時30分
ところ アオッサ研修室601BC
対象 市内に住むか勤める人
講師 育休後コンサルタント 山口理栄氏
定員 30人(抽選)
参加費 300円(菓子・飲み物代)
申込 11月9日(月)まで電話またはホームページ「はぐくむnet」受付
問合せ・申込先 男女共同参画・子ども家庭センター
☎ 20・1537

とろ火ちゃん料理教室

とき 11月20日(金) 10時～12時30分
ところ ガスクッキングスタジオ(企業局庁舎1階)
内容 大根ばっかり活用レシピ(大根菜飯)
講師 のじファーム 野路直美氏
定員 15人(抽選)
参加費 1000円
持ち物 エプロン
申込 11月12日(休)まで電話受付
問合せ・申込先 ガス・水道お客様課
☎ 20・5632

グリフィスの日本お伽ばなし

グリフィスのお伽話を中心に文学世界を紹介します。
とき 10月10日(出)～12月6日(日)
9時～17時15分
ところ 橋曙記念文学館
観覧料 200円
※中学生以下、70歳以上、障がい者は無料です。
◆展示解説
とき 10月18日(日)、11月14日(出) 13時30分
※10月19日(月)から、工事のため駐車場が使用できません。足羽山内の別の駐車場を利用してください。
問合せ 橋曙記念文学館
☎ 35・1110

北国街道を南へ

語り部と、街道沿いの旧町名や社寺などを巡ります。
とき 11月21日(出)10時～12時
集合場所 九十九橋北詰
コース 小倉金物、自性院、宝蔵寺など(約2.5km)
定員 15人(抽選)
申込 10月30日(金)(必着)まで、往復はがきまたはEメール受付
問合せ・申込先 〒918・8007 福井市足羽1丁目6-34

G・Cook料理教室

◆伝承料理教室1
とき 11月4日(火)、18日(水)
内容 ゴマビーあえ
講師 福井市食生活改善推進員
◆伝承料理教室2
とき 11月11日(水)
内容 打ち豆入りあげごはん
講師 JA福井市南部女性部部員
◎いづれも…
じかん 11時～13時30分
ところ U・c anビル1階 G・Cook (西武福井店前)
定員 各10人(抽選)
参加費 500円
持ち物 エプロン
申込 各開催日の1週間前の水曜日まで電話受付
(火曜日を除く10時～19時30分)
問合せ・申込先 G・Cook
☎ 22・2233

第49回ガス展

とき 10月30日(金)～11月1日(日) 10時～17時
ところ 企業局庁舎5階大ホール・1階ガスセンターシヨールーム
内容 料理家・有坂翔太氏トークショー
・実演販売士・トリビア金子氏のガス機器タイムセール

(公財)歴史のみえるまちづくり協会 ☎ 35・0855
《Eメール》 info@fukui-rekimachi.jp

駅前空き店舗 見学ツアー

空き店舗内部を見学して、出店のイメージを膨らませてみませんか。出店時の補助金や美のまちプロジェクトなどの説明もあります。
とき 11月8日(日)、9日(月) 13時～16時
ところ 響のホール
対象 中央1丁目まで出店を考えている人
申込 随時、電話またはまちづくり福井(株)のホームページ受付
問合せ まちづくり福井(株)
☎ 30・0330

ロボットプログラミング教室

ブロックで組み立てたロボットを動かすプログラムを作成します。
とき 10月25日(日) 13時～14時、15時～16時
ところ 市まちづくりセンター「ふく+」(駅前電車通り)
対象 小学3年生以上
定員 各10人(先着順)
講師 (株)アーテック 久保田圭祐氏

親子スイーツ作り教室

・本間朝子氏の時短家事セミナー
・ガス機器大商談会 など
とき 10月31日(出)、11月1日(日) 14時～
ところ ガスクッキングスタジオ(企業局庁舎1階)
対象 5歳以上の親子
内容 親子で作ろう！ふっくらカップのチーズケーキ教室
講師 食のよろず研究所 出倉弘子氏
定員 各10組(抽選)
申込 10月21日(休)まで、電話または福井テレビのホームページ受付
申込先 福井テレビ ☎ 21・2240
問合せ ガス・水道お客様課
☎ 20・5632



有坂 翔太氏



暮らし

福祉

健康

子育て

催し・講座

募集

その他

- ◆料金の記載のないものは無料です。
- ◆申込の記載のないものは申込不要です。
- ◆申込時は次の**共通事項**をお知らせください。

共通事項 行事名、住所、氏名、年齢、電話番号

松平家史料展示室企画展 越前松平家ゆかりの 明治美術

福井ゆかりの画家の作品や皇室からの拝領品など、越前松平家に伝来した明治の美術工芸を紹介します。

とき 10月16日(金)～11月29日(日)
9時～19時

※11月6日(金)以降は、17時に閉館します。

休館日 11月5日(木)

ところ 郷土歴史博物館

観覧料 210円

※中学生以下、70歳以上、障がい者とその付添人は無料です。

◆**ギャラリートーク**
学芸員が展示解説をします。

とき 10月24日(土)、11月14日(土)
14時～14時30分

※観覧料が必要です。

問合せ 郷土歴史博物館
☎21・0489

市民アトリエ 消しゴムはんこ

とき 11月7日(土)、8日(日)
(全2回)

ところ 13時30分～15時30分
市美術館

対象 中学生以上

講師 木彫刻家 岸下順一氏

定員 15人(抽選)

参加費 500円

秋季体験学習会

文化財に触れながら、学ぶ楽しさ、ものを作る楽しさを体感してみませんか。

◆**土器づくり**
昔と同じ道具を使って、好きな形の土器を作ります。

とき 11月1日(日)、7日(土)
13時30分～16時

ところ 文化財保護センター
(測4丁目)

定員 各30人(先着順)

参加費 300円(材料費)

◆**遺跡散策**
朝倉氏と関わりのある山城を散策します。

とき 11月14日(土)9時～12時
(雨天中止)

集合場所 文化財保護センター
定員 20人(先着順)

◆**キーホルダーづくり**

とき 11月15日(日)13時30分～16時

ところ 文化財保護センター

定員 20人(先着順)

参加費 300円

◎**いずれも:**

申込 10月15日(木)から電話受付
問合せ・申込先 文化財保護センター
☎35・1015

みどり図書館行事

◆**親子で粘土づくりに挑戦**

とき 10月24日(土)14時～15時30分

申込 10月28日(水)(必着)まで、往復はがき受付

問合せ・申込先 〒918・8112
福井市下馬3丁目1111
福井市美術館
☎33・2990

子どもアトリエ やじろべえをつくろう

とき 11月15日(日)
13時30分～15時30分

ところ 市美術館

対象 小学生以上

講師 作家 白崎紀子氏

定員 25人(抽選)

参加費 500円

申込 11月5日(木)(必着)まで、往復はがき受付

※共通事項、学校名と学年をお知らせください。

問合せ・申込先 〒918・8112
福井市下馬3丁目1111
福井市美術館
☎33・2990

子ども茶会

子どもたちのお点前を楽しみましょう。当日は入園無料です。

とき 11月15日(日)10時～12時

ところ おさへ民家園

定員 50人(先着順)

参加費 100円(菓子代)

問合せ おさへ民家園
☎34・3794

秋の読書週間行事

◆**グリフィスの頃の科学**
福井藩校などの資料から、幕末維新期の科学書を展示します。

とき 10月21日(水)～11月13日(金)

◆**大永平寺展覧どころ解説**
県立美術館の学芸員が永平寺の歴史やその美を解説します。

とき 【永平寺の文化財】
10月24日(土)15時～15時30分
【永平寺の近現代日本画】
11月1日(日)15時～15時30分

◆**書き出しで選ぶ秋の1冊**

とき 10月27日(火)～11月8日(日)

◎**いずれも:**

ところ 市立図書館
問合せ 市立図書館 ☎20・5000

自然史講座

◆**秋の大自然観察会**
秋の刈込池を歩き、植物や昆虫、動物のフィールドサイン、キノコ、地形・地質などを観察します。

とき 10月24日(土)8時～16時
(小雨決行)

集合場所 市役所本館

※バスで移動します。

対象 高校生以上

参加費 500円

締切 10月16日(金)(必着)

◆**化石採集会**
国見町の約1700万年前の地層で、化石採集をします。

とき 10月25日(日)9時～12時
(雨天中止)

集合場所 鮎川海水浴場

対象 小学4年生以上
(小学生は保護者同伴)

参加費 100円

締切 10月17日(土)(必着)

◎**いずれも:**

定員 20人(抽選)

申込 各締切日まで、往復はがき受付

問合せ・申込先 〒918・8006
福井市足羽上町147
自然史博物館
☎35・2844



ネイチャー寺子屋

◆**オリジナル星座板作りと天体観測**

とき 11月14日(土)16時～21時

講師 清水清和氏

参加費 1人800円

申込期間 10月15日(木)～27日(火)

※雨天時は内容が変わります。

◆**水ようかんと竹スプーン作り**

とき 11月29日(日)9時～12時30分

講師 お菓子処丸岡屋

参加費 1人500円

申込期間 10月25日(日)～11月10日(火)

◎**いずれも:**

ところ 少年自然の家

対象 市内に住む小学生とその保護者

定員 各30人程度(先着順)

申込 各申込期間中、窓口または電話受付

問合せ・申込先 少年自然の家
☎41・3660

◆**市文化会館**
日舞やバレエ、邦楽、剣詩舞、民謡民舞など、22団体の芸能大会です。

とき 11月3日(火祝)

◆**フェニックス・プラザ**

とき 【作品展示】
11月3日(火祝)
10時30分～17時
11月4日(水)10時～16時

天体観望会

◆**アンドロメダ銀河を見よう**

とき 10月17日(土)19時～21時
(雨天・曇天中止)

ところ 越廼公民館

※当日は、越廼公民館(☎89・2182)へお問い合わせください。

◆**十三夜月を見よう**

とき 10月25日(日)18時～20時
(雨天・曇天中止)

ところ 自然史博物館

◎**いずれも:**

問合せ 自然史博物館
☎35・2844

天文学講座 新しい太陽系 冥王星の姿から

探査機が明らかにした冥王星の素顔などを紹介します。

とき 10月31日(土)14時～16時

ところ 福井商工会議所会議室AB

講師 国立天文台副台長 渡部潤一氏

対象 小学生以上
(小学生は保護者同伴)

定員 150人(先着順)

申込 10月17日(土)から電話またはEメール受付

問合せ・申込先 自然史博物館
☎35・2844
《Eメール》
sizen@city.fukui.lg.jp

内容	じかん	対象、定員、参加費
華道	11:00～、13:00～	各50人(先着順)
パステル画	10:30～13:00	
書道	13:30～16:30	小学生以上、20人(先着順)
紙の上に不思議な花を咲かせよう	10:00～16:30	3歳以上(3、4歳は保護者同伴)
将棋大会	10:00～	一般1,500円、高校生以下800円(昼食付き)
茶会	10:00～16:30	300円(受付は16:00まで)
もんこう 聞香会	10:00～16:30	中学生以上、300円(受付は15:30まで)

【体験】
11月3日(火祝)

◎**いずれも:**

問合せ 市文化協会事務局(文化課)
☎20・5367

9月1日の人口と世帯

- ・人口 266,708人 (前月比-14)
男 128,772人、女 137,936人
- ・世帯 100,118世帯 (前月比+40)

- ◆料金の記載のないものは無料です。
 - ◆申込の記載のないものは申込不要です。
 - ◆申込時は次の**共通事項**をお知らせください。
- 共通事項** 行事名、住所、氏名、年齢、電話番号



くらしの講座 (後期)

とき (全4回)	ところ	内容	講師
10月20日(火) 10:00~11:30	フェニックス・プラザ 402号室	介護保険制度の仕組みとこれからの生活	福井県金融広報委員会 大江 康司氏
10月23日(金) 10:00~11:30	アオッサ 研修室 601A	セカンドライフと生命保険活用法	(公財)生命保険文化センター
10月27日(火) 10:00~11:30	フェニックス・プラザ 402号室	知っておきたい相続税・贈与税・税対策	北陸税理士会福井支部 安田 圭介氏
10月30日(金) 10:00~11:30	フェニックス・プラザ 402号室	知って得するあなたの年金	福井県金融広報委員会 古道 寛氏

対象 市内に住むか勤める人
30人(先着順)
10月15日(休)から窓口(フェニックス・プラザ1階)または電話受付
問合せ・申込先 消費者センター
☎20・5070

食生活改善推進員 養成講座

とき (全6回)	じかん
12月11日(金)	9:40 ~ 12:00
12月18日(金)	9:40 ~ 14:00
平成28年 1月8日(金)	9:40 ~ 12:50
1月22日(金)	10:20 ~ 14:30
2月5日(金)	9:40 ~ 14:00
2月19日(金)	9:40 ~ 13:15

対象 市保健センター
市内に住み、講座修了後に推進員として活動できる人
栄養・調理の基本、食育、健康づくりなど
定員 30人(抽選)
参加費 3000円(テキスト代、材料費)
申込 10月30日(金)(必着)まで、往復はがきまたはEメール受付
問合せ・申込先 〒910-8511 福井市役所農政企画室
☎20・5420
《Eメール》
nousei@city.fukui.lg.jp

みんなの環境学習 福井の水循環&水利用 東京の教訓から考える

とき 11月14日(出)13時~15時
ところ 福井大学文京キャンパス
対象 市内に住むか通勤・通学する人
講師 元都庁環境衛生担当 人見達雄氏
定員 40人(先着順)
申込 10月15日(休)から電話またはEメール受付
問合せ・申込先 (特非)エコプラン ふうい ☎30・0092
《Eメール》
npoc@ecoplant.com

保護者向け 就活応援セミナー

◆文系の子を持つ保護者
とき 10月31日(出)10時~17時
ところ 市研修センター
◆理系の子を持つ保護者
とき 11月7日(出)10時~17時
ところ (株)ヒューマン・デザイン (羽水2丁目)
◎いづれも...
対象 県外の大学などへ通う子を持つ保護者
内容 市内の魅力ある企業の紹介・子どもの就職活動への関わり方
定員 企業見学バスツアー 各25人(選考)

募集

市民菜園入園者募集
募集区画・洲菜園1区画
・灯明寺菜園1区画
定員 各区画1人(先着順)
申込 10月21日(休)8時30分から電話受付
問合せ・申込先 農業委員会事務局
☎20・5550

福武線に乗って出かけよう 清明地区城山登山大会

とき 10月25日(日)8時20分~13時
集合場所 福井鉄道福武線清明駅
※バスで移動します。
定員 40人(先着順)
申込 10月15日(休)9時から20日(火)17時まで電話受付
※軽食を用意します。
問合せ・申込先 福井市福井鉄道福武線サポート団体協議会事務局(地域交通課内)
☎20・5138

福井フェニックススタジアム ブルペンの冬季開放

とき 12月5日~平成28年3月6日の毎週土・日曜日、祝日
・12月24日(休)、25日(金)
・1月5日(火)~7日(休) 9時~21時 (年末年始を除く)
ところ 福井フェニックススタジアム (安田町)
使用料 1面1時間463円 (前払い)
※積雪などで利用できない場合は、料金を返金します。
申込 利用日の前月1日から、施設予約サービスのホームページで随時受付
※抽選予約は、利用日の前々月1日から受け付けます。
問合せ・ホームページ
スポーツ課 ☎20・5355

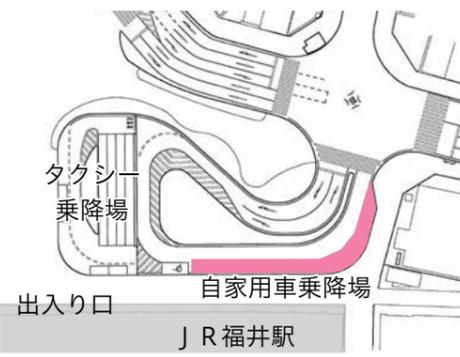
その他

若年夫婦のための 福団地B棟家賃補助

中堅所得者層向けの特定公共賃貸住宅の福団地B棟で、若年夫婦世帯などに対して家賃を補助します。
補助額 月額2万5000円
※県外から転入して入居した世帯は月額3万5000円です。
補助要件 次のいずれかに該当する世帯

自家用車乗降場が完成

福井駅西口駅前広場の自家用車乗降場が完成しました。障がい者専用の乗降スペースはコンコース寄りになります。駐車する場合は、周辺の駐車場をご利用下さい。
問合せ 駅周辺整備課
☎20・5457



福井市行政チャンネル (ケーブルテレビ121ch) ふくチャンネル 番組情報

番組名	内容	放送期間
いきいき情報 ふくい	教えてゆめまる~福井の秋~	10/20まで
やろっさ FUKUI	少年自然の家	10/11~10/31
	ふくいおもちゃ病院	10/15まで
ビデオライブラリー	越前みやまそば元気の会	10/16~10/31
	ハモろっさ2015 ~奏free~	10/31まで
市役所情報局	福いっばいテレビ「マイナンバー制度」	10/15まで
	ふくいの昔 映像フィルム	10/16~10/31
みんなのひろば	投稿ビデオ・写真やリクエスト	10/31まで
ふくチャンネル 回覧板	イベント情報や市からのお知らせ	毎日 (毎週土曜日更新)

※放送時間や内容など、詳しくは広報広聴課のホームページまたは福井ケーブルテレビ番組ガイド「けーぶるちゃん。」(美山地区を除く)をご覧ください。一部の番組は、YouTubeでも配信しています。

編集後記

取材で会った竹澤君。初対面で話をすると、恥ずかしそうでしたがコートに入ったら別人。オリンピックも夢じゃない、将来の楽しみなバドミントン選手でした。(野路) 今回の広報紙リニューアルは、目立たないところも変わっています。お知らせは、色や文字、段数が1段減って4段へ。前月号がある方は違いを見つけてみませんか。(三木)

いよいよ今号からリニューアル！紙面改訂は2、3年前から検討していて、志半ばに広報紙係を離れた職員もいます。彼らの思いも引き継いで、これからも頑張ります。(谷崎)

◆感想をお寄せください
〒910-8511 福井市役所広報広聴課
《Eメール》
kohou@city.fukui.lg.jp



暮らし

福祉

健康

子育て

催し・講座

募集

その他



西洋の風を受け、進むは西へ東へ。

秋季特別展

大名華族たちの明治

Daimyo nobility in Meiji

10月16日(金)～11月23日(月祝)

※11月5日(木)は休館日です。

郷土歴史博物館



仮装舞踏服
(鍋島報效会蔵)



果物写生帖
(立花家史料館蔵)



ボンボニエール
(当館蔵)

松平春嶽と、彼にゆかりのある鍋島直大侯爵と立花寛治伯爵が残した資料から、明治国家の黎明期に華族たちが何を思い、どのように行動したのかを探る特別展を開催します。

明治時代になると、江戸時代の大名たちは華族という階級に位置付けられ、新しい国を支える役割を担いました。政治の世界から離れた大名華族たちは、外交や農業振興、執筆の場を舞台に活動を繰り広げます。

その華やかで威厳に満ちた姿は、彼らの残した記録や美しい工芸品、新しい時代のシンボルといえる写真や洋服などからうかがうことができます。

問い合わせは、郷土歴史博物館 (☎ 21・0489) へ。

じかん 9時～19時

※11月6日(金)以降は17時閉館です。

観覧料 一般600円、高校・大学生500円、中学生以下・70歳以上・障害者とその付添人は無料

特別展 関連行事

◆記念講演会「華族会館から霞会館へ」

とき 10月25日(日) 14時～15時

講師 松平 宗紀 名誉館長

(越前松平家第20代当主、霞会館常務理事)

◆ギャラリートーク (担当学芸員による展示解説)

とき 10月18日(日)、11月1日(日)、3日(水祝)、8日(日)、15日(日)、22日(日)、23日(月祝)

14時～14時50分 (特別展観覧券が必要)

◆福井大学博物館実習生展示「ことばの文明開化」

とき 10月16日(金)～11月23日(月祝)